

人の健康や生活環境を保全する上で、環境の質が望ましい状態にあるかどうかを判断する指標を数値化したものが環境基準である。環境基準は、環境基本法上、人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準と定義されている。環境基準を政策上の位置づけにより分類すると、汚染物質の排出者に対する基準、規制を伴わない汚染物質の排出者の努力目標としての基準、規制を伴わない国や地方自治体等の努力目標としての基準、実現努力を前提としない基準がある。

(佐々木)